



# TAKAHASHI 267号

# INFORMATION

## 2013 トップ年頭あいさつ



高橋はるみ知事は約 500 人の道職員を前に、「これまでの経験や常識が通じない変革の時代。ともに北海道の未来づくりに挑戦していこう。環境と経済が調和し、好循環する社会モデルを確立すれば北海道は世界のフロントランナーになる」とあいさつ。

「再生可能エネルギーの導入拡大や資源の循環利用の促進など、環境先進地の実現に積極的に取り組む」と抱負を述べた。

### ☆ トップの年頭あいさつ（要旨）

企業名	トップ	内 容
北海道ガス	大槻博社長	昨年営業開始した、石狩の LNG（液化天然ガス）基地について「産業部門での燃料転換など天然ガスシフトは今後も進む」と述べ、需要拡大に意気込む。
アークス	横山清社長	何が起こるか分からない年になる。我々も作ってきたものを壊してもう一度出発しよう。テーマはスピーディで確実な実行だ。
北洋銀行	石井純二頭取	北海道観光への関心の高まりや再生可能エネルギー等の商機を挙げ「スピードを備えた果敢な実行力が不可欠だ」と訴えた。安倍政権の経済政策を慎重に見極める必要がある。
北海道銀行	堰八義博頭取	地域特性にあわせスピード感を持って営業できる体制作り。「人財」の教育・育成を強化する。
札幌市	上田文雄市長	少子高齢化や人口減という転換期への対応。
北海道電力	川合克彦社長	前例にとらわれない徹底した効率化やコストダウンに取り組まなければならない。電力の安定供給を踏まえた上で経営改善をすれば、新たな時代に力強く歩み出せる。
JR北海道	小池明夫社長	「安全性の向上のために技術の継承が最重要課題だ」として教育の充実や人員増の意向を示す。
JX日鉱日石エネルギー	三ツ井克則 室蘭製油所長	14年度の事業再構築に向け、石油化学工場の礎をつくる年をしたい。

☆ トップが挙げる今年のキーワードは、  
**人材育成・エネルギー・観光・スピード**

☆ 2013 年が北海道にとっても、私たちの業界にとっても、良い年となるよう皆様とともに努力していきたいと思っております。  
今年もよろしくお願い申し上げます。



**高橋興業株式会社**

Tel 011-815-7000

Fax 011-815-7070

suisai-s4@galaxy.ocn.ne.jp